

精神医学 第8巻総目次

1966年(第1号~第12号)

[Editorial]

精神医学と外国語	三浦 岱栄	3(1)
専門医というもの	懸田 克躬	89(2)
精神科医療の盲点	秋元波留夫	178(3)
診断書をめぐって	西尾友三郎	263(4)
春の学会によせて	島崎 敏樹	359(5)
保安処分の問題	林 暲	439(6)
精神障害における「事例性」	加藤 正明	523(7)
精神医学の实践と医学教育	懸田 克躬	623(8)
精神医学の拡散と収斂	三浦 岱栄	704(9)
書けない診断書	笠松 章	788(10)
身の上相談について	台 弘	880(11)
ふたたび精神病院について	西尾友三郎	968(12)

[精神医学懇話会]

第3回 森田療法

懸田 克躬・近藤 章久・池田 数好	
笠松 章・河村 高信・井村 恒郎	
高良 武久・土居 健郎・三浦 岱栄	
新福 尚武・加藤 清・鈴木 知準	
藤田 千尋・大原健士郎・野村 章恒	
加藤 正明・安永 浩・阿部 八郎	707(9)

[特集]

精神活動とポリグラフ

—第14回日本脳波学会シンポジウム—

はじめに	藤森 聞一	181(3)
人間の睡眠における脳波と皮膚		
電気反射	古閑永之助	182(3)
精神活動と筋電図	金子 仁郎	189(3)
Microvibration と脳波	稲永 和豊	196(3)
テレメーター(抄録)	斎藤 正男	201(3)
脳波その他の自律神経機能(抄		
録)	高木健太郎	202(3)
精神活動と眼球運動	島藺 安雄	203(3)

精神分裂病の家族研究

—第2回日本精神病理・精神療学会シンポジウム—

はじめに	黒丸正四郎	265(4)
1) 精神分裂病の家族研究	高臣 武史	266(4)

2) 精神分裂病者の家族の臨床		
的類型化のころみ	藤縄 昭	272(4)
3) 分裂病家族—テストにあら		
われた家族内関係—	井村 恒郎・川久保芳彦	277(4)
4) 破瓜型分裂病者の家族精神		
病理—統合的な接近から—	三浦 岱栄・小此木啓吾	283(4)
1) に対する指定討論	白石 英雄	296(4)
2) に対する指定討論	北岡 修	298(4)
3) に対する指定討論	安永 浩	300(4)
4) に対する指定討論	辻 悟	302(4)
一般討論		304(4)

薬物と精神療法

—第2回日本精神病理・精神療学会シンポジウム—

はじめに	懸田 克躬	442(6)
薬物と精神療法	新福 尚武	443(6)
指定討論	藤田 千尋	446(6)
薬物と精神療法—統合的接近—	西園 昌久	448(6)
指定討論	下坂 幸三	453(6)
演者回答		455(6)
一般討論		457(6)

精神分裂病における薬物と精神

療法	宮本 忠雄	461(6)
指定討論	藤田 貞雄	465(6)
薬物療法の批判的研究の立場か		
ら	佐藤 倚男	467(6)
指定討論	江熊 要一	472(6)
演者回答		475(6)
一般討論		475(6)

精神医療体系のなかでの精神病院の位置づけ

—第63回日本精神神経学会総会シンポジウム—

はじめに	江副 勉	525(7)
精神医療体系のありかたとその		
問題点	岡田 靖雄	526(7)
外来治療の機能と限界	長坂 五朗	529(7)
討論		535(7)
精神病院におけるホスピタリズ		
ムとその予防	岡庭 武	536(7)
医療チーム(医師)の役割と限		

界一再入院に関する社会的 要因をめぐって……………	島崎 敏樹・榎本 稔… 540(7)
精神病者の入院生活および退院 に対する意識と社会復帰対 策—病院のありかたについ ての資料—……………	古川 復一・矢野 和之 永田 実男・鈴木 伸治… 542(7)
精神医療の一環としての精神病 院—広い意味での心理劇の 場としての役割—……………	福井 東一… 546(7)
討 論……………	549(7)
官公私立病院の機能分化……………	伊藤 正雄… 550(7)
民間指定病院で扱える精神障害 者の範囲……………	関 英馬・奥山 清一・志村 豁 成田 茂・岡田 正勝… 555(7)
精神科医療体系のなかでの総合 病院精神神経科の役割……………	工藤 義雄… 558(7)
一般病院（とくに国立病院）併 設精神科の現状とその役割……………	中川 一郎… 563(7)
討 論……………	567(7)
精神病院での社会復帰活動はど こまで可能か……………	白石 順吉… 569(7)
精神病院と他の社会資源（保健 所・精神衛生センターなど） との結びつき……………	石原 幸夫… 574(7)
関係法規および行政上の問題点……………	北野 博一… 579(7)
精神病院の機能と限界……………	小坂 英世… 583(7)
討 論……………	584(7)
地域精神医学—その理論と実践— —第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム— はじめに……………	加藤 正明… 791(10)
精神病院の立場から……………	佐藤 壱三… 792(10)
疫学と地域精神医学……………	加藤 正明… 796(10)
討 論……………	799(10)
地域（農村）精神衛生活動の諸 問題—とくに地域家族会を 中心として—……………	中沢 正夫・峰村 光平・山越 剛… 801(10)
討 論……………	804(10)
—特定地区の社会精神医学的研 究—精神衛生管理的側面か らの問題を中心に—……………	高木 隆郎・木村 昭彦… 807(10)

公衆衛生活動の立場から……………	橋本 正己… 813(10)
地域精神医学における問題点……………	小坂 英世… 816(10)
一般医と地域精神医学……………	川上 武… 819(10)
〔特別講演〕 日本におけるコン ミュニティの概念について……………	羽仁 五郎… 823(10)
宗教と精神医学 —第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム— はじめに……………	三浦 岱栄… 883(11)
地域社会からみた精神障害者の 宗教分布とその信仰体制、 ならびに宗教が精神障害者 に与える影響について……………	桑原 公男・鈴木 弘雄… 884(11)
ミクロネシアの民族精神医学的 —考察……………	八瀬 善郎… 889(11)
指 定 討 論……………	荻野 恒一… 895(11)
北方原始民族のシャーマニズム について……………	中川 秀三・長野 俊光 石橋 幹雄・佐々木幸雄・大江 覚… 897(11)
天神信仰の医学考……………	王丸 勇… 900(11)
精神分裂病患者の宗教的関心に ついて……………	稲垣 卓… 903(11)
離人体験と宗教信仰……………	土居 健郎… 908(11)
あるキリスト者の重症躁病像……………	柴田 収一… 910(11)
宗教精神病理学の方法論的考察……………	小西 輝夫… 913(11)
指 定 討 論……………	高良 武久… 917(11)
信仰と幻覚……………	小田 晋・宮本 忠雄… 919(11)
指 定 討 論……………	加藤 清… 923(11)
精神療法の治療目的に影響を与 える宗教的背景について……………	浅田 成也… 925(11)
宗教事象の社会精神医学的研究……………	藤沢 敏雄・佐々木雄司・小野 泰博 菅又 淳・秋元波留夫… 928(11)
指 定 討 論……………	吉野 雅博… 932(11)
森田療法と禅……………	鈴木 知準… 933(11)
指 定 討 論……………	藤田 千尋… 936(11)
宗教と精神衛生……………	中 脩三… 939(11)
うつ病の臨床 —第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム— まえがき……………	新福 尚武… 970(12)
うつ病の診断基準……………	佐野 勇… 971(12)
指 定 討 論……………	猪瀬 正… 973(12)
……………	千谷 七郎… 974(12)
……………	満田 久敏… 976(12)
うつ病の精神力学……………	土居 健郎… 978(12)

指定討論	辻 悟	981(12)
	布施 邦之	982(12)
	矢崎 妙子	984(12)
うつ病の生物学的研究	更井 啓介	986(12)
指定討論	南沢 茂樹	990(12)
	諸治 隆嗣	991(12)
	高橋 良	994(12)

〔展 望〕

児童分裂病概念の変遷	黒丸正四郎	5(1)
集団精神療法の発展と現況	池田 由子	91(2)
比較文化的精神医学の諸問題	寺嶋 正吾	361(5)
訴訟能力に関する精神医学的見解	中田 修	625(8)

〔研究と報告〕

Pre-schizophrenic State としての境界患者—発病後3年以上を経て境界状態にあつた32例の7年後の予後調査(その1)—	三浦 岱栄・小此木啓吾・延島 信也 河合 洋・岩崎 徹也・北田稜之介 武田 専・鈴木 寿治・鹿野 達男	17(1)
Clinical entity としての境界患者—発病後3年以上を経て境界状態にあつた32例の7年後の予後調査(その2)—	三浦 岱栄・小此木啓吾・延島 信也 河合 洋・岩崎 徹也・北田稜之介 武田 専・鈴木 寿治・鹿野 達男	129(2)
一精神分裂病者の描画態度とWZTに関する精神病理学的考察	入江 是清	23(1)
定型および非定型分裂病者の病に対する構えについて	今道 裕之	31(1)
精神分裂病の家族面接による環境、とくに幼少期の環境の研究—ヒステリーとの比較—	阿部 正・山田 隆久・大嶺 繁二	37(1)
陳旧分裂病に対する diazepam (Horizon) の「ゆさぶり」の効果について		

松本 胖・柳田 昭二・中島 顕 飯塚 正章・福井 進	49(1)
Diazepam 注射薬の精神症状に およぼす影響とその応用	
金子 仁郎・藤井 久和・武貞 昌志	57(1)
Diazepam (Cercine)-interview の基礎的検討に関する臨床 経験	61(1)
ドイツにおける嗜癖の問題	
Friedrich Panse・原田憲一訳	111(2)
拘禁反応と訴訟能力	中田 修 113(2)
精神安定剤、催眠剤の薬物依存 に関する臨床統計的研究— とくに身体依存成立にあず かる要因について	加藤 正明 高橋 伸忠・宮川 建平・田内 堅二 藤田 栄一・鈴木 正・今田 芳枝 119(2)
精神病院における病棟管理形態 の治療的意義について—閉 鎖および開放管理の入院患 者に与える影響—	柴原 堯・井口 芳雄 135(2)
側頭葉優位切除例(てんかん) の1例	山上竜太郎・後藤 彰夫 村瀬 孝雄・阿部 啓一 141(2)
抗うつ剤 Nortriptyline の使用 経験	刑部 侃・安藤 克己・柳沢 義博 147(2)
静注法によるオロチン酸クロロ キンの臨床脳波への影響に ついて	木村 靖・奥山 保男 荒谷 道己・田中 善立 155(2)
肺結核合併精神障害者に対する Cycloseline の使用経験	高塩 洋・高山光太郎・市川 達郎 163(2)
分裂病の診断	立津 政順 211(3)
精神分裂病患者における側頭葉 電気刺激と記憶	堀 浩・佐藤 愛・宮井 理広 菅原 幸也・岩田 宏夫・奥山 保男 219(3)
向精神薬長期服薬者の肝機能に ついて	松本 淳子・村崎 光邦・星 昭輝 小口 徹・浅井 昌弘・馬場 謙一 225(3)
Floropipamide (Propitan) の使	

- 用経験……………島崎 敏樹・中島 晋… 234(3)
- Butyrophenone 系誘導体 Met-hylperidol の臨床的使用経験……………松本 胖・十束 支朗… 243(3)
- 精神医学領域における比較家族研究的接近(その1) —その方法の概要—……………三浦 岱栄
- 小此木啓吾・馬場 礼子・北田穰之介… 309(4)
- 医療扶助患者の精神医学的調査(第1報)—とくに神経症を中心として—……………三好敬一郎… 317(4)
- Diazepam(Cercine) 静注負荷による脳波像について……………宮地 秀幸… 325(4)
- てんかん性興奮, 衝動性などに対する Chlorprothixene の効果について……………小野 和雄… 333(4)
- 精神分裂病患者の自己概念—Qテクニックの臨床的応用—……………山上竜太郎… 375(5)
- 分裂病様の症状を示したてんかん—症例ならびに臨床症状, 脳波所見についての検討—……………島田 武… 383(5)
- 3歳児健診における発達検査による精神医学的研究……………鈴木 貞雄・迎 昶・川原 ルリ… 389(5)
- Huntington 舞蹈病の精神症状について—2剖検例に関する考察……………松本 胖・十束 支朗・緑川 隆… 397(5)
- 精神分裂病様の症状を呈した粘液水腫の3例……………前田 利男・長谷川 渙・宇土沢光徳・佐藤 利… 403(5)
- 拘禁反応を起して治療せしめた森田神経質症……………足立 金三… 409(5)
- 精神分裂病に対する Fluphenazine Enanthate の臨床試験……………佐野 新・長谷川和夫・後藤 寿限・岩淵 純男・佐藤 春夫・大田 博… 415(5)
- Magnesium α -Amino-Glutarate Hydrobromide (Psycho-Soma) の使用経験……………松本 胖・吉川 武彦… 421(5)
- 嫉妬妄想について—分裂病者における共同体感情の障害についての考察(I)—……………小久保享郎… 479(6)
- ナルコレプシーの治療経過中に生じた幻覚症について……………西山 詮・本多 裕・鈴木 二郎・高橋 康郎… 485(6)
- ガソリン吸嗅嗜癖—症例報告—……………後藤 忠久・小笠原 暹・本間 俊行・平野 喬・吉田 偕迪… 493(6)
- TPN 12 の使用経験……………島蘭 安雄・風間 興基・田中 恒孝・岡 一郎・道下 忠蔵… 501(6)
- N-7001(Melitracen)の臨床試験……………佐々木邦幸・藤谷 豊・栗原 雅直・広瀬 徹也・豊田 純三・遠藤 俊一・野口 拓郎… 509(6)
- TAN-15 による治療試験……………島崎 敏樹・高見沢ミサ… 515(6)
- 精神分裂病における閃光刺激誘発 θ 波の研究—とくに diazepam の影響について—……………甲斐 庸禹・稲永 和豊… 590(7)
- 新しい抗うつ薬 Thymeol の使用経験……………島蘭 安雄・松田 幹… 595(7)
- 4-Hydroxybutyrate sodium および 4-Butyrolactone の臨床精神医学的応用……………田中 善立・迎 昶・高柳 嘉次・武藤 朗・三神 芳彦・宮腰 孝・荒谷 道己・大平 常元・佐藤 清熙・相沢 宏邦… 602(7)
- 精神科における黙秘の義務と権利(I)……………田村 幸雄… 635(8)
- 精神科における黙秘の義務と権利(II)……………田村 幸雄… 751(9)
- 分裂病者の社会復帰要因について……………黒須 健一・石川 安息・野口 拓郎・後藤 彰夫… 641(8)
- 「慢性」分裂病者の精神病院入院の動態に関する臨床統計的研究……………藤田 貞雄・藤縄 昭・由良 了三・河村 国高・小笠原健彦・西願寺弘通・後藤 基裕・関口 進… 646(8)
- ムンクの『叫び』をめぐって—幻覚的意識と創造—……………宮本 忠雄… 651(8)
- 尋常性魚鱗癬, 精神薄弱に瘵性対麻痺を合併した1例について……………村上 弘司… 659(8)
- もうろう状態の発作を伴える脾ラ氏島腺腫例—側頭葉てんかんと比較について—……………

田中 稜一・田中 章二・長野 俊光… 663(8)

東京都における精神病床の偏在
とそれが隣接地域におよぼ
す影響—千葉県の場合—……

… 荒川 直人・後藤 彰夫… 668(8)

Phénothiazine 系薬物の副作用

一乳汁分泌について—……平田 一成

山県ちさと・石井 正明・内山 正徳… 671(8)

精神神経症患者に対する L-K・
Mg-Aspartate の静注によ
る臨床脳波学的研究……田中 善立

迎 昶・佐藤 清熙・岩沢 冽… 676(8)

L-アスパラギン酸塩のてんか
ん患者に対する使用経験……長野 俊光

大江 覚・紀国 裕・今野 陽三… 689(8)

季節と気象変化の精神状態にお
よぼす影響—とくにてんか
ん患者の動向—……

吉田 遼・竹田 正衛・遠藤 光衛… 739(9)

ナイトホスピタルを実施した精
神分裂病者の予後について…

山村 道雄・米倉 育男・平野 千里

大槻 信子・秋神 雄司・片山 正彦

大野 勇夫・繁原 賢吉… 746(9)

慢性精神分裂病者における薬物
療法の限界と臨床的意義に
ついて— Chlorprothixene-
diazepam 併用療法をもと
にして……柴原 堯… 754(9)

Fluphenazine enanthate の使用
経験……大高 忠・小林美智子… 759(9)

Diazepam (Horizon) 静注法を通
じての二、三の精神神経薬
理学的臨床知見……

浅田 成也・山県 茂樹・河村 隆弘… 768(9)

約3年の経過で社会復帰可能と
なつたCO中毒の1症例……熊野 明夫

佐々木雄司・平井 富雄・上出 弘之… 839(10)

ヒステリー患者の脳波異常……

稲垣 卓・井上 照雄・内田 又功… 844(10)

聾啞者の一精神鑑定例……吉田 偕迪… 851(10)

Fluphenazine enantate の臨床経
験—生活療法との併用の見
地よりみた評価—……

三浦 岱栄・伊藤 斉・鈴木 恵晴

三浦 貞則・八木 剛平・松井 紀和… 855(10)

前頭葉性言語・思考障害の1例…大橋 博司… 943(11)

新抗うつ薬 N-7048 (Noritren)
の臨床経験……

佐々木邦幸・藤谷 豊・栗原 雅直

大熊 文雄・野口 拓郎・遠藤 俊一… 949(11)

20年後の予後調査からみた戦争
神経症(第1報)……目黒 克己… 999(12)

集団心理療法場面における薬物
依存者(その1)—対人関
係を中心として—……大原健士郎…1009(12)

疫脳脳炎後の群化徐波におよぼ
す中枢作用薬の効果……

佐久間モト・栗原 雅直…1015(12)

Imipramine (Tofranil) が著効を
奏した周期性傾眠症を合併
せる難治てんかんの2例……

八島 祐子・高谷 雄三・尾野 成治…1025(12)

[From Discussions]

ふたたび Tofranil 定式療法に
ついて—高橋良, 佐藤倚男
両氏の討論に答える—……木村 敏… 343(4)

[資料]

精神衛生相談所における相談者
の統計的観察—主として所
内精神衛生相談を中心にし
て—……石原 幸夫…69(1)

森田療法(入院式)の現況—10
病院・診療所のアンケート
調査から—……大原健士郎・藍沢 鎮雄

小島 洋・岩井 寛・宮田 国男… 249(3)

[動き]

東アフリカにおける精神科医療
の現状……高木 隆郎…75(1)

日本における Frankl 教授—そ
の業績と影響—……小田 晋… 168(2)

回想の Ludwig Binswanger —
その生涯と思想—……宮本 忠雄… 349(4)

国立武蔵療養所の敷地内鉄道貫
通計画についての問題……林 暉… 777(9)

〔書 評〕

- K. Jaspers: Allgemeine Psycho-
pathologie西丸 四方... 324(4)
- E. フロム著 (阪本健二・ほか
訳)「疑惑と行動」.....加藤 正明... 338(4)
- 土居健郎著「精神分析と精神病
理」.....村上 仁... 339(4)
- 江副 勉編集「精神障害の発見
と管理」.....辰沼 利彦... 670(8)

〔紹 介〕

- Petrilowitsch 著「Abnorme Per-
sönlichkeiten」.....木村 敏.....80(1)
- Reinhart Lempp 著「早幼児期
脳障害とノイローゼ」一子
どものノイローゼと環境反

- 応性行動異常の成立に対す
る早幼児期外因性精神症候
群の意義一.....野本 和男... 429(5)

〔回顧と経験〕

- わが歩みし精神医学の道.....内村 祐之
- 〔第1回〕 E. Kraepelin の印象..... 610(7)
- 〔第2回〕 Oswald Bumke と
Alfred Hoche 694(8)
- 〔第3回〕 精神医学を選ぶま
で..... 780(9)
- 〔第4回〕 松沢病院の2年間..... 867(10)
- 〔第5回〕 ミュンヘンでの研
究生活..... 956(11)
- 〔第6回〕 恩師 Walther Spi-
elmeyer1031(12)